

「これでわかる最新の情報化技術 - Industrie4.0・人工知能・ビッグデータ・ユビキタス」

開催期日：平成28年 6月10日(金)

申込締切：平成28年 6月 3日(金)

従来はインターネットにつながモノがパソコンやプリンタ等の IT 関連のものでありましたが、近年では機械や生産ラインをつなぐことで「工業のデジタル化」が進んでいます。ドイツでは第4次産業革命（Industrie 4.0）と呼ばれる巨大プロジェクトが行われております。このプロジェクトでは、人工知能やビッグデータの取り扱いについて研究・開発が行われており、製造コストを大幅に削減することが見込まれています。世界でも先駆けてドイツでプロジェクトが進んでおりますが、今後は日本でもこうした工業のデジタル化は進んでいくものと考えられます。そこで、本講習では最新の情報化技術について研究されている講師をお招きし、その基礎から適用事例まで講演して頂きます。情報技術を研究されている方や製造ラインに携わる技術者、あるいは情報化技術に興味のある若手技術者や学生まで多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時：平成28年6月10日（金）10時00分～16時30分

会 場：上智大学 四ツ谷キャンパス（〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1）

中央図書館 9階 L-921室、交流会：紀尾井坂ビル 5階 第2会議室

* JR・地下鉄丸の内線、南北線 四ツ谷駅から徒歩8分

* 会場 URL：http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

司 会：野中紀彦（日立製作所）、川原田寛（横浜国立大学）

次 第：(予定)

時間	題目	内容	講師
10:00～10:05	挨拶		
10:05～11:05	【基調講演】 ものづくりとCPS	CPS(Cyber Physical System)の観点からものづくりを見直す。仮想と実相の融合、サービスともものづくりの融合、生産者と消費者の融合という切り口で近未来に必要な技術のプラットフォームを解説する。	電気通信大学 情報理工学研究所 教授 新 誠一
11:05～11:55	ディープラーニングのロボット応用と今後の展望	深層学習の手法は幅広い研究領域で大きな関心を集めている。この手法の特徴は様々な種類のデータを統一の枠組みで学習できる点である。本講演では、マルチモーダル音声認識、ロボット行動学習など我々の研究例を紹介しながら、将来の研究動向を議論する。	早稲田大学基幹理工学部表現工 学科 教授 産業技術総合研究 所人工知能研究センター 尾形 哲也
11:55～13:00	昼 食		
13:00～13:50	Industrie 4.0の最新動向	IoTを活用して製造業の生産性を高め、新しいビジネスモデルを創出することで第4次産業革命を目指すドイツの国策「インダストリー4.0」は近年世界各国で注目を集めている。「インダストリー4.0」のこれまでの経過と現況を日米の動向を踏まえて紹介する。	ベッコフオートメーション株式 会社 代表取締役社長 川野 俊充
13:50～14:40	情報ネットワークとその応用の過去・現在・未来	Big Dataの急拡大によりインターネットの限界が問題となり新世代ネットワークの研究が世界で一斉に開始され約10年が経過した現在、SDN、NFV、DCN、クラウドとそれらを利活用するIoT、4K/8K、スマートシティなどの開発がスタートしている。ここではこれらの状況を概説する。	慶應義塾大学 理工学部訪問教授 青山 友紀
14:40～14:50	休 憩		
14:50～15:40	スマートファクトリーの概要と実際について	Industrie4.0、IoTなどが世界的にKey Wordとして注目される昨今、その構成要素の一つであり、基幹システム、PLC、デバイスを垂直統合していくことで実現する、次世代工場マネジメントシステム“スマートファクトリー”の概要とそのメリットについて紹介する。	エイムネクスト株式会社 代表取締役社長 清 威人
15:40～16:30	今後の電力システムとICTとの関わり	太陽光発電の普及が大きく進むなか、太陽光発電事業者に対する出力抑制ルールの適用や電力小売全面自由化など、電力システムの運用のあり方が大きく変わろうとしている。今後の電力システムの運用における課題と、ICTとの関わりについて紹介する。	東京農工大学 先端機械システム部門 准教授 池上 貴志
16:40～17:40	名刺交換会 交流会（参加費無料）		

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部会企画第1グループ

協賛（予定）：SME 東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/科学技術振興機構（JST）/型技術協会/軽金属学会/計測自動制御学会/コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）/品川区/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/情報処理学会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本自動車工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鋳造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/上智大学理工学部機能創造理工学科

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定 員：60名（先着順で定員になり次第締切ります）

参加費：会 員（賛助会員および協賛団体会員を含む）22,000円、非会員32,000円【会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む】

学生会員 無 料（講習会テキストは別途、ただし開催日当日は参加の学生会員に限り2,000円で購入可）

学生非会員 7,000円

*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。

資 料：講習会テキストのみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊5,000円

申込方法：ホームページ（https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html）からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、Fax03-5226-5192）